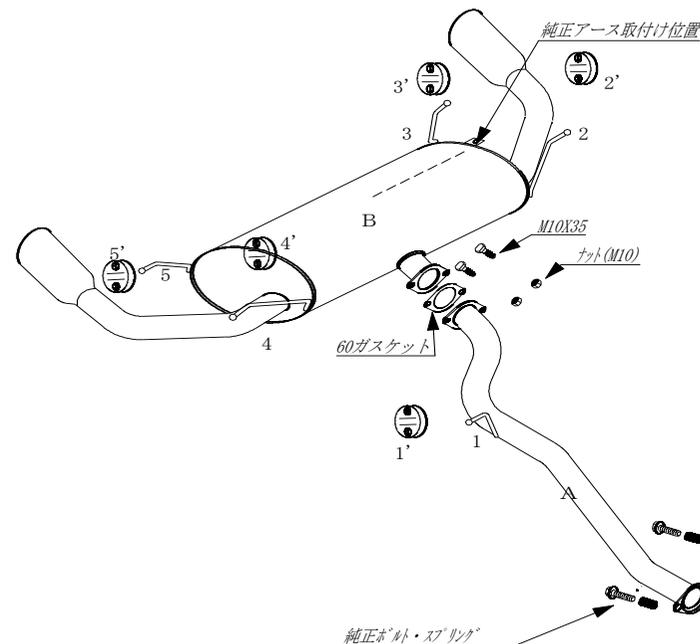


# PRORACER ZZ

## 車検対応

製品名称	製品番号	車名	車両型式	年式	エンジン型式	JASMA番号
PRORACER	PZMA-015	マツダ RX-8	ABA-SE3P	H20/3~	13BMSP	03S13288

構成部品及び付属品リスト	
品名	数量
本体(A)	1
本体(B)	1
取扱説明書	1
証明書	1
ガスケット(60)	1
ボルト(M10X35)	2
ナット(M10)	2



### 最低必要工具

メガネレンチ	12mm14mm17mm
ソケットレンチ	12mm14mm17mm
プラスドライバー	

### 組付作業手順

#### ▲警告！

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。  
 【(1)ご使用前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。  
 ※装着作業は必ず2名以上で行なってください。  
 ※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

#### お願い！

マフラー交換をされる前に、純正リヤ フェンダー左右内側、インナーフェンダー後側ネジ(+)をプラスドライバーで左右3ヶ所外して、インナーフェンダーをフリーにしてください。  
 純正マフラーと当社マフラーを交換する為に必要です。

**注意**、マフラー出口左側の純正アース線の取り外しを忘れないようにして下さい。

#### 1. 「本体(A)の仮組付け」

本体(A)の取り付けブラケット(1)を純正吊下げブラケット(1')にしっかりと差込んで下さい。  
 次に、純正触媒の後方フランジと本体(A)の前側フランジの間に純正Oリングガスケットを挟んで、純正ナット、スプリングを再使用して仮締め付けて下さい。

#### 2. 「本体(B)の仮組付け」

本体(B)の出口をリヤ バンパーに差し込みながらインナーフェンダーをタイヤ側に、押さえつけ本体を持上げて、本体(B)の取り付けブラケット(2)(3)(4)(5)を純正吊下げブラケット(2')(3')(4')(5')にしっかりと差込んで下さい。次に、本体(A)の後方フランジと本体(B)のフランジの間に、付属ガスケット(60)を挟み、本体(B)側から付属ボルト(M10X35)、反対側から付属ナット(M10)で仮締め付けてください。

#### 3. 「全体の本組付け」

本体(A)(B)の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。  
 (締め付けトルク400~500kgf・cm)  
**最後に純正アース線及びインナーフェンダーの取り付けネジを元通りに取り付けして下さい。**

※ テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。

#### 4. 「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば、最初から装着をやり直してください。  
 《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。

#### お願い！

装着後200~300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。